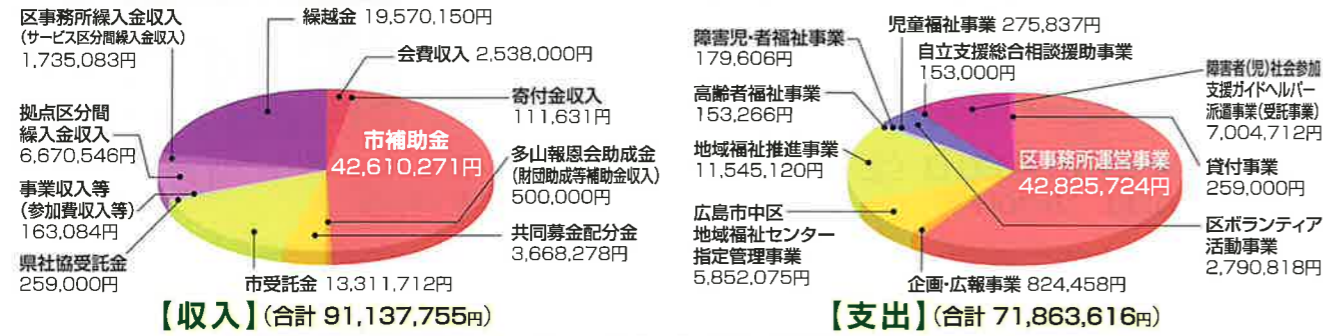


## 中区社会福祉協議会副会長の交代について

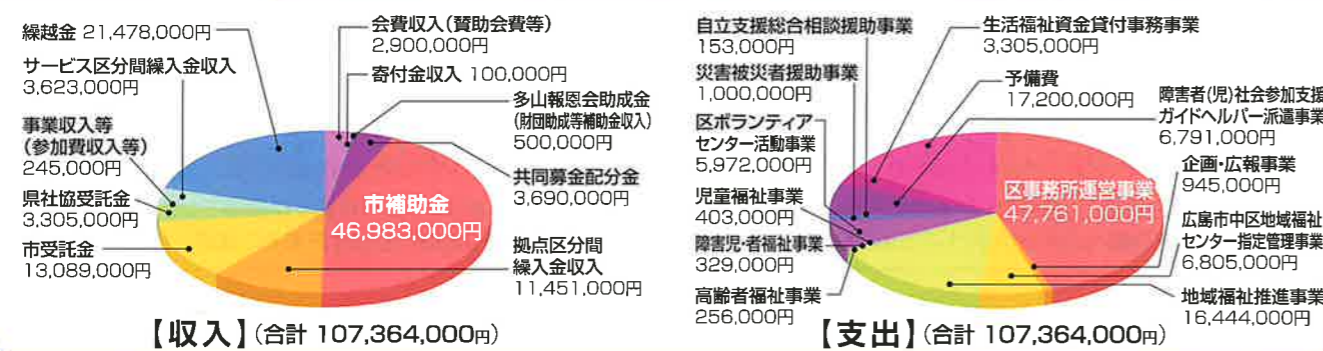
令和6年5月31日開催の中区社協運営委員会にて、中田道夫 前中區社協副会長(前本川地区社協会長)の退任に伴い、後任として今村雅治副会長(広瀬地区社協会長)が選定されました。  
 和田高明会長(幟町地区社協会長)、徳弘親利副会長(基町地区社協会長)、江郷 裕副会長(中区民生委員児童委員協議会会長)とともに区社協運営を牽引いただきながら、引き続き事務局一丸となって地域福祉の推進に取り組んで参ります。

### 広島市中区社会福祉協議会 令和5年度 決算



次年度への繰越 ▶ 19,274,139円

### 広島市中区社会福祉協議会 令和6年度 予算



### 賛助会員にご加入お願いいたします ~地域の福祉活動費として還元されます~

本会では住み慣れた地域で安心して暮らしていける「福祉のまちづくり」の実現に取り組んでいます。お寄せいただきました賛助会費のうち、2分の1は地区(学区)社協が行っている「ふれあい・いきいきサロン」などの地域に密着した活動に、残りの2分の1は本会が行っているボランティア活動推進などの福祉事業に活用しています。

会費(年間) 一口 **3,000円**

【加入方法】個人、団体、企業様等どなたでもご加入いただけます。手数料不要の払込取扱票がありますので、お住まいの地区の社協役員または、本会(249-3114)までご連絡をお願いいたします。

令和5年度 賛助会費実績額 **746口 2,238,000円**

昨年度も皆さまのご協力とご理解により、多くの方のご加入がありました。ご協力いただきました皆さまに深く感謝申し上げます。

### 災害義援金へのご協力のお礼とご報告

本会では、被災された方々の支援を目的として、義援金へのご協力をお願いしております。お寄せいただきました義援金につきましては、中央共同募金会にて取りまとめられ、被災地の配分委員会を通じて被災者へ配分されます。皆様のあたたかいご支援、ご協力に感謝申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。  
 ●「令和6年能登半島地震災害義援金」(中央共募扱い) 募集期間: 令和6年1月5日~令和6年12月27日 義援金額 **466,550円**(令和6年4月30日現在)

### あたたかいご寄付をありがとうございました

皆さまのご寄付は、福祉のまちづくりの推進のために、大切にさせていただきます。(令和6年2月1日~令和6年7月24日現在)

【物品寄付】  
山本隆晴 様  
㈱ダイナム 様

広島市中区社会福祉協議会/中区ボランティアセンター

〒730-0051 広島市中区大手町4-1-1 大手町平和ビル5階

TEL.082-249-3114 FAX.082-242-1956

✉ naka@shakyo-hiroshima-city.or.jp http://shakyo-hiroshima.jp/naka/



この広報誌は共同募金の配分金及び一般財団法人多山報恩会の助成金により作成しました。

# まちづくり No.111

広島市中区社会福祉協議会  
令和6年8月 発行

〒730-0051 広島市中区大手町4丁目1番1号 大手町平和ビル5階  
Tel.082-249-3114 FAX.082-242-1956  
Eメール naka@shakyo-hiroshima-city.or.jp



## 基町地区

## 地区社協活動拠点 活性化支援事業に取り組んでいます!



健康教室の様子

広島市社会福祉協議会では令和3年度より、地区社協拠点活性化支援事業を実施しています。

この事業は、地区社協拠点への配置スタッフに対する謝礼や拠点体制整備経費を助成し、地域の拠点・窓口機能を強化することで、住民同士のつながりや主体的な活動を促し、様々な課題を解決できるまちづくり



左から 山本事務局長 徳弘会長 小早川氏

りを目指すものです。  
 令和6年7月現在、中区でも8地区社協が地区社協活動拠点活性化支援事業に取り組まれています。今回は、令和6年4月からこの事業を実施されている、基町地区社会福祉協議会事務局長山本氏と小早川氏にお話を伺いました。

### ▶ 基町地区の拠点であるほのぼの基町について教えてください。

ほのぼの基町は平成19年9月に地域の活動拠点として開設しました。途中コロナ禍で休止した時期もありましたが、令和5年から再開して、健康体操やお茶会、保健師を招いての健康教室や、園芸ガーデナーを招いて花クラブの活動もしています。相談というよりも皆さんと語り合うことに重きがあると感じています。基町の実情に則した、ほのぼのサロンを多くの方にご利用頂き、自助共助のお手伝いが出来ればと思っています。

### ▶ 今回この事業に取り組むきっかけを教えてください。

ほのぼのので長らく活動頂いているボランティアさんは高齢化もあり、拠点費で補強したいと考えていました。4月の開始より、今日まで日を追うごとにボランティアさんの意識も高まっていることを実感します。

### ▶ 4月からこの事業に取り組まれて、以前と何か変わったことはありますか?

謝礼金が付いたことでスタッフからは「ありがたいね」や「しっかりせんといけんね」といった声をいただいています。また気持ちを新たに、皆さんに活動していただいております。

### ▶ 今後の基町地区での活動の目標はありますか?

コロナ禍で休止している活動のひとつに将棋クラブがあります。主に男性の集いの場として、年に1回の将棋大会を楽しみにされている方も多く、当面は、こうした多世代・多国籍住民の交流を育んできた活動の再開を目指しています。

